

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	議会運営事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2505001000-001		
		予算所管課	議会局総務課				
		連絡先	(078)911-2600				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	議会費	連絡先				
	項	議会費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	議会費	根拠法令・要綱等				
	事業	議会運営事業					
施策分野							
個別計画			実施方法	直営	○	補助・助成	その他
				委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市民の目線に立って、市政の重要事項を決定するとともに、市政に関する監視、調査、提言を的確に行う。また、市政や市議会について分かりやすく説明する責任を果たすため、議会の様々な活動状況を積極的に発信するとともに、市民の声をより一層把握し、市政に反映するために市民参加を推進するなど、開かれた議会に向けた取り組みを進める。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	ホームページアクセス件数	市議会ホームページのアクセス件数	平成32年度	件	33,000
傍聴者数	本会議および委員会の傍聴者数(延べ人数)	平成32年度	人	800	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・議会の広報として、市議会だより(年5回発行)、明石ケーブルテレビによる本会議放映、議会ホームページの充実に取り組んでいる。 また、議会の日程をお知らせするポスターを作成し、自治会掲示板、市内公共施設、JRと私鉄の市内各駅に送付し掲示を依頼している。 ・平成31年度に市制施行100周年を迎えるため、100周年議会記念誌の作成、市議会だより特別号の発行、高校生によるポスターコンテスト、市議会体験イベントの実施を予定している。 ・議員の調査研究活動に活用するため、政務活動費を会派ごとに交付している(議員一人あたり月額8万円)。 ・議員の資質向上を図るため、議員研修会を実施している。 ・関係団体との意見交換を行うため議会報告会や、選挙権年齢が18歳以上に改正されたことも踏まえ、高校生の選挙および市政への関心を高めるとともに、まちへの愛着を深める機会とするために高校生議会を実施している。 ・全国市議会議長会をはじめとした各議長会の総会や研修会などに出席し、行政や議会における様々な課題やその解決に向けた各市の取り組みを聴取し、市政や市議会の発展、向上に努めている。 ・聴覚に障害のある議員等のコミュニケーション手段を確保するため、手話通訳者を派遣している。 				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	再任用	その他
29決算	254,719	66,150	320,869	0	0	117	320,752	正規	6.90	7/11/1	0.00
30当初予算	258,500	62,100	320,600	828	0	129	319,643	再任用	0.00	その他	0.00
31当初予算	268,509	62,100	330,609	828	0	144	329,637	任期付	2.30	合計	9.20

	区分(節)	内容	金額		区分(節)	内容	金額
報償費	議員研修会講師謝礼・手話通訳者派遣等報償費	1,364	報償費	議員研修会講師謝礼・手話通訳者派遣等報償費	1,284		
需用費	消耗品費、印刷製本費(市議会だより等)、食糧費(茶葉等)など	4,572	需用費	消耗品費、印刷製本費(市議会だより等)、食糧費(茶葉等)など	5,878		
委託料	市議会だより新聞折込、ポスター制作、議会棟清掃、ケーブル放送委託	6,464	委託料	市議会だより新聞折込、ポスター制作、議会棟清掃、ケーブル放送委託	6,868		
負担金補助及び交付金	政務活動費、議長会等年会費・出席負担金	29,749	負担金補助及び交付金	政務活動費、議長会等年会費・出席負担金	30,974		
その他	旅費、交際費、役務費(市議会だより宅配等)、使用料、備品費	4,508	その他	旅費、交際費、役務費(市議会だより宅配等)、使用料、備品費	5,047		
合計(A)			258,500	合計(B)			268,509

予算増減(B)-(A)	10,009	主な理由	<ul style="list-style-type: none"> ・議員定数が復元したことによる報酬、政務活動費の増。 ・初議会に関する消耗品費等の増。
--------------------	--------	-------------	--

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	海外研修・国際交流事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2505001000-002		
		予算所管課	議会局総務課				
		連絡先	(078)911-2600				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	議会費	連絡先				
	項	議会費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	議会費	根拠法令・要綱等				
	事業	議会運営事業					
施策分野							
個別計画							
			実施方法	直営	○	補助・助成	その他
				委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	姉妹都市、友好都市を中心に交流事業を進め、相互の認識や理解を深める。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
国際交流回数	国際交流にかかる訪問団の派遣および受け入れ回数	平成32年度	回	2	
事業内容	・国際交流事業として、姉妹都市であるアメリカのパレホ市や友好都市である中国の無錫市との交流を深め、各都市における地方行政の実態及び施策の実情を調査研究するとともに、意見交換することにより、相互の認識や理解を深めている。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	パート	再任用	その他
29決算	762	810	1,572	0	0	0	1,572	正規	0.10	パート	0.00
30当初予算	3,980	810	4,790	0	0	0	4,790	再任用	0.00	その他	0.00
31当初予算	600	810	1,410	0	0	0	1,410	任期付	0.00	合計	0.10

30年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	報償費	訪米団通訳者報償費	150		旅費	訪中団派遣旅費	300
旅費	訪米団派遣旅費	3,500	需用費	消耗品費（記念品等）、印刷製本費、食糧費（訪日団歓迎懇親会等）	300		
需用費	消耗品費（記念品等）、印刷製本費、食糧費（訪日団歓迎懇親会等）	330					
	合計（A）		3,980		合計（B）		600

予算増減 (B)-(A)	-3,380	主な理由	海外渡航費の減。
-------------------------	--------	-------------	----------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	本会議・委員会等運営事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	2505001000-003		
		予算所管課	議会局総務課				
		連絡先	(078)911-2600				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	議会費	連絡先				
	項	議会費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	議会費	根拠法令・要綱等				
	事業	本会議・委員会等運営事業					
施策分野			実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画				委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	本会議および委員会等(会議等)の円滑な議事進行に資する資料の調製・調査活動を行うとともに、議長あるいは委員長等の議事進行を支援し、会議等が円滑に実施されるよう関係機関等との連絡調整を行う。また、会議録の調製等を行い、開かれた議会に向けて市民等への情報発信を行う。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	会議録検索システムのアクセス件数	市議会ホームページで公開している会議録検索システムのアクセス件数	平成32年度	件	8,200
インターネット中継のアクセス件数	市議会ホームページで公開している本会議インターネット中継のアクセス件数	平成32年度	件	33,000	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・より広く、多くの情報を発信し、市民に市議会を理解してもらうとともに、市民の利便性の向上を目指し、明石ケーブルテレビによる本会議生中継や本会議のインターネット録画映像配信、会議録検索システムを導入している。 ・本会議録および委員会記録の作成事務を行っている。 ・本市の市政発展を図るため、他市の先進事例を視察している。 ・議会運営、議会審議の充実、情報の共有、災害などの緊急時における迅速な対応等に活用するとともに、ペーパーレス化を実施するため、平成31年度より全議員に統一の文書共有ソフトを搭載したタブレット端末を導入する。 				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	再任用	その他
29決算	9,354	46,440	55,794	0	0	0	55,794	正規	6.80	7/11/1	0.00
30当初予算	11,741	56,430	68,171	0	0	0	68,171	再任用	0.00	その他	0.00
31当初予算	16,176	56,430	72,606	0	0	0	72,606	任期付	0.50	合計	7.30

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
旅費	行政視察旅費	5,160	旅費	行政視察旅費	5,280
需用費	会議録製本費等	255	需用費	会議録製本費等	405
委託料	会議録作成、会議録検索システム、ネット録画配信、設備保守点検委託	5,107	委託料	会議録作成、会議録検索システム、ネット録画配信、設備保守点検委託	5,059
使用料及び賃借料	議場映像設備等賃借料	1,219	使用料及び賃借料	議場映像設備等賃借料、タブレット端末・文書共有ソフト利用料	5,432
合計(A)			合計(B)		
		11,741			16,176

予算増減(B)-(A)	4,435	主な理由	タブレット端末を導入することによる使用料等の増。
--------------------	-------	-------------	--------------------------